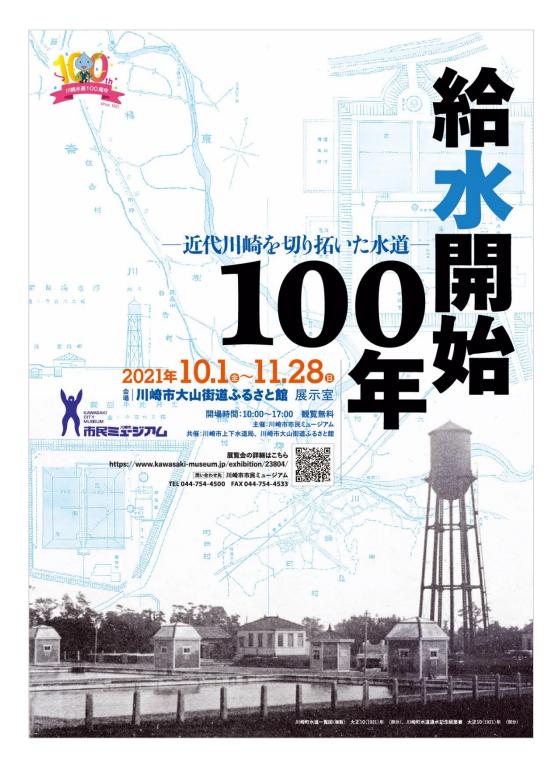


主催:川崎市市民ミュージアム 共催:川崎市上下水道局、川崎市大山街道ふるさと館

給水開始 100 年 - 近代川崎を切り拓いた水道 -



2021年10月1日(金)~11月28日(日)

会 場: 川崎市大山街道ふるさと館 展示室

開場時間: 10:00~17:00 観覧無料



展示概要

大正 10 (1921) 年、川崎に近代水道が完成し、給水を開始してから今年で 100 年を迎えました。

川崎では、主に二ヶ領用水の水を生活用水として利用し、 人々のくらしを支えていましたが、水質は決して良いとはい えませんでした。また、明治末期には工場誘致が町のスロー ガンとして掲げられ、多くの工場が川崎の臨海部に進出した ため、大量の水が必要とされました。これらの出来事がきっ かけとなり、川崎町(現川崎区北部)に待望の水道が敷設さ れます。

水道敷設後、水を必要としていた隣接の町村と合併し、大 正 13 (1924) 年に川崎市が誕生します。その後も、周辺町村 と合併を繰り返し、昭和 14 (1939) 年に現在の市域が確定し ますが、こうした市域拡張にも水道は深く関わっていまし た。

川崎市水道 100 周年を記念した本展では、水道敷設時の資料や、市制施行前後からその後の都市形成を表す水道関係の資料など約 50 点を展示し、川崎における水道の歴史をたどります。



川崎町水道一覧図(複製) 大正 10(1921)年

展示構成

第1章 水道ができる前の水利用

当時の川崎の人々はどのように水を利用していたか、その役割を担っていた二ヶ領用水を中心に取り上げ、当 時の水利用の恩恵と弊害について触れます。

第2章 近代水道をつくる

川崎町(現在の川崎区北部)の水道敷設に尽力した石井泰助 (初代川崎市長)に注目し、水道敷設の背景や、敷設後の町村 合併について概観します。

第3章 高津と水道

高津町(現在の高津区北部)で設立された溝ノ口水道組合と 川崎市への編入について紹介します。



川崎町水道通水記念絵葉書 大正 10(1921)年

見どころ

今年で 100 周年を迎えた川崎の水道事業。この記念すべきタイミングで新たに発見された敷設前の鋳鉄管 や、当時の文献など、市内に点在している水道関係資料のうち約 50 点が一堂に会します。



関連イベント

■うれしい蛇口コンテスト



自宅や学校、職場にあったらうれしい、楽しい蛇口デザインを募集します。募集したデザインは、展覧会会場で紹介。川崎市上下水道局賞を受賞したデザインは、実際に立体物として製作し会場内で展示を行います。

【応募期間】2021年8月1日(日)~9月5日(日)※郵送の場合は締切日必着

【応募方法】①川崎市市民ミュージアムの HP「うれしい蛇口コンテスト」ページ

(https://www.kawasaki-museum.jp/event/23806) から応募用紙をダウンロード

- ②応募用紙に、蛇口タイトル、デザイン画、その他必要事項を記入
 - ※ダウンロードやプリントアウトが難しい場合、応募用紙におさまらない場合は、A4 用紙に必要事項を 記入し応募も可(形式自由)
- ③コンテスト担当に送付

(メール送信の場合) コンテスト担当宛てのメールに応募用紙のデータを添付して送信。 メールの件名は「【うれしい蛇口コンテスト】応募用紙」としてく ださい。

※データ容量は 2MB 程度、JPEG または PDF

宛先:edu kcm@kawasaki-museum.com

(郵送の場合) 応募用紙をコンテスト担当宛に郵送

※応募用紙は返却いたしませんので、必要な方は控えをお取りください

宛先:〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2

川崎市市民ミュージアム コンテスト担当

【 賞 】川崎市上下水道局賞 1点

川崎市大山街道ふるさと館賞 1点

川崎市市民ミュージアム賞 1点

入選 数点

【審 査 員】川崎市上下水道局サービス推進課担当課長 加藤るみ子

川崎市大山街道ふるさと館 館長 小林正人

川崎市市民ミュージアム 館長 大野正勝

【結果発表】2021年9月上旬(予定)に、川崎市市民ミュージアム HP で発表

【展 示】2021年10月1日(金)~11月28日(日)

「給水開始 100 年 - 近代川崎を切り拓いた水道 - 」展会場(川崎市大山街道ふるさと館)

※原則すべての応募デザインを紹介します(予定)

※川崎市上下水道局賞を受賞したデザインは、デザインを元に造形して展示します。

イベント主催:川崎市市民ミュージアム イベント協力:有限会社ハルジン



■連携上映「川崎 水を求める旅」

本展の開催に連携して、川崎の水道事業についての記録映画である『滚⁵々として尽きず』と『川崎の水』の 上映会を開催。上映後には担当学芸員による歴史講座を開講します。

【開催日】 2021年10月24日(日)13:30~16:00

【場 所】 川崎市大山街道ふるさと館 イベントホール

【定 員】30名 ※事前申込制

【料 金】 600円 ※当日会場でお支払い、現金のみ

【申込期間】 2021年9月16日(木)10:00~10月14日(木)16:00

※申込方法は下記参照

【上映作品】 『滾々として尽きず』(1957 年/白黒/スタンダード・サイズ/27 分) 監督: 永富映次郎 『川崎の水』(1968 年/白黒/シネマスコープ・サイズ/56 分) 監督: 関川秀雄

【講師】 鈴木勇一郎(川崎市市民ミュージアム学芸員)

■記念講演会「近代水道が作った都市・川崎」

主に創設期から昭和戦前期までの川崎水道の歩みを、とくに川崎の都市形成との関わりに注目しながら、当時の資料などをもとに辿っていきます。

【開催日】 2021年10月31日(日)14:00~16:00

【場 所】 川崎市大山街道ふるさと館 イベントホール

【定 員】 30 名 ※事前申込制

【料 金】 500 円 ※当日会場でお支払い、現金のみ

【申込期間】 2021年9月23日(木・祝)10:00~10月21日(木)16:00

※申込方法は下記参照

【講師】 松本洋幸氏(大正大学文学部歴史学科准教授)

≪連携上映、記念講演会の申込方法≫

- (HP) 川崎市市民ミュージアムの HP イベントページの申込フォームよりお申し込みください イベントページ URL https://www.kawasaki-museum.jp/event/
- (郵送) 往復はがきに、イベント名、お名前 (フリガナ)、電話番号、参加人数 (最大 4 名)、返信面にご自身の 郵便番号、住所、お名前を明記して、川崎市市民ミュージアム宛に郵送

宛先: 〒211-0052 川崎市中原区等々力 1-2 川崎市市民ミュージアム

- ※郵送の場合は締切日必着
- ※締切後に抽選を行い、締切日の3日後までに、当選者のみにメールをお送りします。(往復はがきの場合は、 当落いずれも通知いたします)

■川崎市市民ミュージアム講座「展覧会みどころ紹介 給水開始 100 年 - 近代川崎を切り拓いた水道 - 」 川崎市市民ミュージアムの学芸員が、オンライン講座で展覧会の見どころを紹介します。川崎市市民ミュー ジアムの HP 上で、2021 年 9 月 24 日(金) 10:00~12 月 23 日(木) 16:00 まで配信予定。



展覧会概要

【展覧会名】給水開始 100 年 - 近代川崎を切り拓いた水道 -

【会 期】2021年10月1日(金)~11月28日(日)

【会 場】川崎市大山街道ふるさと館 展示室

【開場時間】10:00~17:00

【観覧料】無料

【主 催】川崎市市民ミュージアム

【共 催】川崎市上下水道局、川崎市大山街道ふるさと館

【問い合わせ先】川崎市市民ミュージアム

TEL: 044-754-4500 FAX: 044-754-4533

※新型コロナウイルス感染症対策や諸般の事情により、

運営内容を変更する場合がございます。



石井泰助肖像写真(60歳) 大正 13(1924)年頃 〈初代川崎市長〉

広報用画像

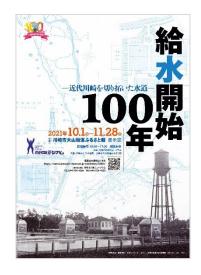
画像の使用を希望される方は、川崎市市民ミュージアム広報担当宛にご連絡ください。

■素材使用に関して

- ・今回ご提供する素材の使用は、本展覧会を紹介していただける場合に限ります。展覧会終了後の使用は一切できません。
- ・本プレスリリース内にある画像素材は全てご提供可能です。お気軽に広報担当宛にご連絡ください。
- ・トリミング・切り抜きなど画像の加工はご遠慮いただき、キャプション等の文字が画像に被らないようにご配慮ください。
- ・画像を使用する際は、キャプションを必ずご記載ください。

■展覧会メインビジュアルについて(縦・横)

下記画像を使用する際は、キャプションは不要です。





【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム(施設休館中) 総務・広報部門 竹本 TEL: 044-754-4500(受付:月~土《祝祭日を含む》9:00~17:00) FAX: 044-754-4533

MAIL: pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP: https://www.kawasaki-museum.jp/ *指定管理者:アクティオ・東急コミュニティー共同事業体